令和8年度 当初予算

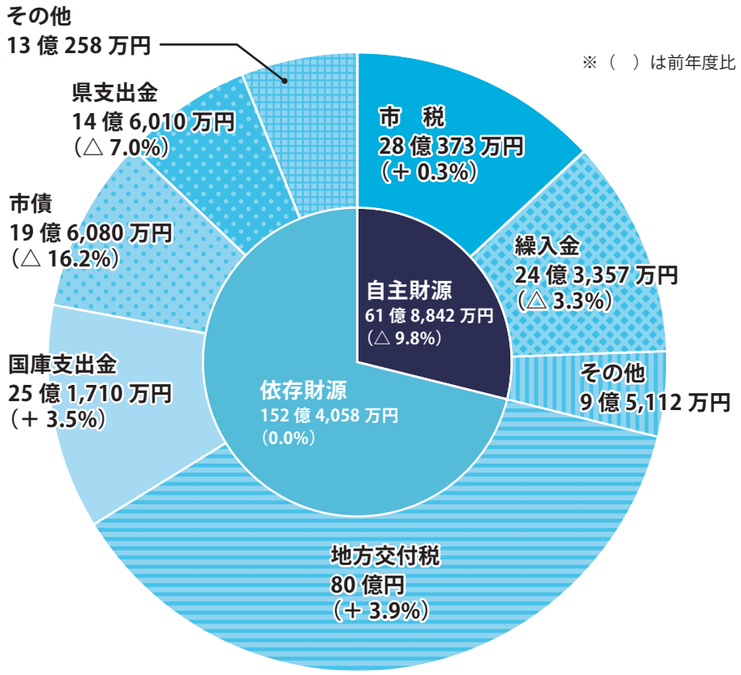
令和8年度当初予算が成立しましたので、その金額と主な事業について紹介します。

令和8年度一般会計の予算額は214億2,900万円で、前年度に比べ6億6,800万円（3.0%）の減となりました。各特別会計・企業会計については表のとおりです。

一般会計については、子育て世帯を支援する小・中学校の給食費無償化や、南海トラフ地震の発生確率の高まりを受けた防災・減災対策等の費用を計上しています。その他、主な事業については、6～7ページをご覧ください。

引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をいただき、市の将来像である「美しく駆ける活躍都市美馬」の実現をめざして取組を進めます。

※（ ）は前年度比



一般会計 歳入

214 億 2,900 万円
（対前年度比 △ 3.0%）

自主財源　全体の 28.9%
依存財源　全体の 71.1%

特別会計　特定の事業を行うために、一般会計とは別に独立して経理が行われる会計

会　計		当初予算額	対前年度比
国民健康保険	事業勘定	32 億 720 万円	△ 0.9%
	直診勘定	9,302 万円	△ 2.0%
後期高齢者医療		5 億 9,358 万円	＋ 11.5%
介護保険	保険事業勘定	37 億 5,068 万円	△ 0.7%
	サービス事業勘定	7,643 万円	△ 0.6%
一の森ヒュッテ事業		620 万円	＋ 30.5%
小水力発電事業		1,157 万円	＋ 2.6%
計		77 億 3,868 万円	＋ 0.1%

企業会計　地方公営企業法の適用を受け、その事業収入により経営される会計

会　計	当初予算額	対前年度比
下水道事業	4 億 9,076 万円	＋ 2.4%
水道事業	11 億 225 万円	＋ 23.8%
工業用水道事業	2 億 769 万円	＋ 72.2%
簡易水道事業	6,889 万円	△ 21.3%
計	18 億 6,959 万円	＋ 18.5%

※企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計です。

※令和8年3月1日現在の人口 25,589 人で計算しています。

市民ひとりあたりの予算額（年額）
※目的別で多い3項目

民生費
福祉・医療に

28 万 721 円／年

公債費
借入金の返済に

11 万 846 円／年

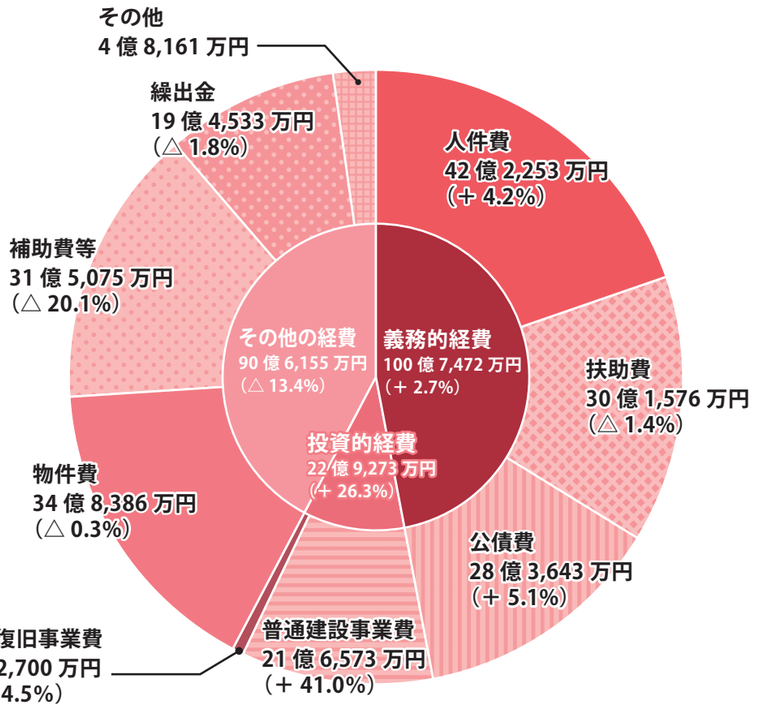
総務費
行政の運営に

10 万 8,371 円／年

一般会計 歳出（性質別）

214 億 2,900 万円
（対前年度比 △ 3.0%）

義務的経費　全体の 47.0%
投資的経費　全体の 10.7%
その他の経費　全体の 42.3%



用語説明

自主財源…市が自主的に確保できるお金

市　　税…市民税、固定資産税、たばこ税等市民が納めた税金

繰 入 金…各種基金を取り崩した資金

依存財源…国や県から割り当てられるお金

市　　債…建設事業等に充てるために借りる資金

地方交付税…どの市町村でも一定の行政サービスが行えるよう、人口や税収等に応じて国から交付される資金

国庫支出金・県支出金…国や県が必要と認めた事業に対して、国・県から配分される資金

義務的経費…人件費・扶助費・公債費といった、支出が義務づけられている経費

扶 助 費…生活保護費や、障がい者・高齢者・子ども等への支援に必要な経費

公 債 費…市債の返済に充てる元金と利子

投資的経費…道路整備や施設建設等、社会資本整備に必要な経費

物 件 費…維持補修費や補助費等を除いた、消費的な性質を持った経費

補助費等…他の地方公共団体や民間に対して交付される現金的給付に係る経費

繰 出 金…特別会計の事務事業を補助するため、一般会計から特別会計に支出する経費